

1995年8月10日第三種郵便物認可（毎週一回水曜発行）
2022年5月3日発行SSKS増刊通巻第8476号 風の子便り

SSKS 風の子便り

ひとりぼっちの障害者をなくそう

2023年 3月号

まだ少し肌寒いけれど、春の兆しは
そこかしこに感じられ、2月の
葛西臨海公園はスイセンが満開で、
「春はまだかな?」「もうすぐだよ」
そんな事を思いながら歩く2月の午後。



『外に出よう』 開催のお知らせ

～ボランティアの皆様、お待たせしました～

去年はコロナ感染者数増加のため断念しましたが、メンバーの希望で、今年は開催できるよう準備に入りました。
障がいがあってもお出かけを楽しめる。私たちと一緒に楽しみましょう。

日時 5月27日（土）雨天の場合6月3日（土）

時間 未定（確定後お知らせします。）

**行先 未定（3候補地 東京駅周辺・横浜・鎌倉。
こちららも確定後お知らせします。）**

現在の状況

企画の検討



具体的に何がしたいのか？話し合う。

集合場所候補地下見



みんなで集まれるか？

確認中

参加費その他についても現在検討中。決まりましたら会報にてお知らせします。

興味のある方は風の子会までご連絡下さい。

風の子会 「外に出よう」実行委員会
委員長 太田 稔



工房ぷらす

廣瀬依生

障害者アート展にちぎり絵「富士山」を出品しました。



工房の皆さんと貼り
絵をしました。



頑張ってちぎりを貼っている
野田さん、朝生さん

10月にも参加した高輪こども中高生プラザで手漉きハガキを販売していました。
風の子の販売期間は、1月16日～2月14日までやっておりました。

令和5年1月31日（火）～2月26日（日）まで、ヤマトグループ歴史館クロネコ
ヤマトミュージアムで展示されていました。

朝生さんが運転手席に乗ってまねしてい
る所。今すぐ出発！！と言いそうな
運転手なりそうですね笑



MIM-NANO マルシェ（明治安田生命連携事業）

令和4年12月21日（水）開催分

ハガキ 70円×67枚＝4,690円

つまようじ 200円×3個＝600円

アームバンド 200円×1個＝200円

合計金額: 5,490円

沢山買って下さりありがとうございます😊

企画でござる

メンバー 田中 聡

2月4日（土）企画会議。

会報（2月号）の読み合わせをしました。そこで、メンバーの小熊さんより「今月の中旬から入院をするため長期休みとなりますので、夕会報告の記事の担当を変わってほしい」と依頼があり、その結果、3月号の夕会報告は柳川さんが担当になる事に決まりました。

2月の企画の出来事は、2月6日（月）KYB労働組合様との物品寄付の贈呈式を行いました。詳しくは、水先案内人に掲載をしてありますのでご覧下さい。



ご寄付をいただき
どうもありがとうございます



こうして、操作しているのですね

2月18日（土）企画会議。

風の子便り（会報）3月号の中間報告と、イラストレーター（ソフト）の利用について話し合いをしました。ソフトの利用者が増え、これからソフトをどのように利用したら良いかを決めました。

夕会報告

報告者 小熊健・柳川敬事

1月28日（土）夕会 司会：太田 補助職員：古池、井出 書記：潮来

【議題】 1 『外に出よう』実行委員から

2 2月の散歩について

3 2月の司会について

- 1) については、行先として「東京駅」「横浜」「鎌倉」の三つの案が出てるが休んでいる実行委員がいるため全員が揃ってから決めることになった。日程については、5月13日（土）と5月27日（土）の二つの候補があったが、多数決の結果、実施日は5月27日、予備日は6月3日にすることに決定した。
- 2) については、1月と同じ条件で、同じ班編成で行なう事に決定した。
- 3) については、司会者から2月は11日が祝日のため、夕会は1回になってしまうかどうするかとの問いがあり、話し合った結果、特別な議題がないかぎり、1回でよいとの意見が多数をしめたため2月の夕会は、25日の、1回だけになった。



※2月からしばらくの間、夕会の報告者は小熊さんから柳川さんが担当になります。

2月7日（火）臨時夕会

2月7日火曜日、風の子会で臨時夕会がありました。開始時間は13時15分です。司会是小熊さんです。

テーマは外に出ようです。外に出よう実行委員会から報告がありました。メンバーの島田君が言いました。「外に出よう実行委員をやめます。」それを聞いて、皆さん了承しました。

島田君の代わりに太田実行委員長は要望を言いました。「小野塚さんがいいです。」小野塚さんは承諾しました。

風の子会の皆さん、喜びました。外に出よう実行委員会は太田さんと小野塚さんに決まりました。サポートする風の子会職員さんは木村さんと小林さんです。そして、司会的小熊さんは終わりの挨拶をしました。

2月18日（土）臨時夕会

風の子会で臨時夕会がありました。朝生さんは挨拶しました。太田さんと小野塚さんで外に出ようの司会をしました。行きたい候補は3つです。「①東京駅。②横浜。③鎌倉。」

太田さんは皆さんに質問しました。「どこか、いいですか？」メンバーの信高さんが言った。「横浜、いいです。」

皆さん、言った。「東京駅がいいです。」横浜一人。東京駅11人。鎌倉三人。今年の外に出ようは東京駅に決定しました。



☆ 風の子水先案内 ☆

～ 2023年2月の出来事 ～

・物品贈呈式

- KYB労働組合様よりいただく予定の寄付金で1月18日にノートパソコンを購入した。
- その、謝意を表すためにKYB労働組合様に来てもらい、2月6日に贈呈式を行った。
- KYB労働組合様ありがとうございます。



・運営委員会(2月8日)

- コロナ対応報告
- ・1月に起きた2件の陽性判定の対応についての再確認をした。
 - これを受けて、今後メンバーあるいは職員がコロナあるいはインフルエンザに似た症状になったときの対応マニュアル案を作成し、検討した後、了承された。今後、各メンバーに配布予定。
- ・メンバーのPCR検査は3月末まで延長することにした。
- ・職員のPCR検査、抗原検査は今後も継続していくことにした。

○防災備蓄品

→飲料水を6ケース購入した。防災食は6月に購入予定。

○職員募集状況

→応募の気配はない。

・葛西臨海公園

→2月の散歩は何故か全ての班が葛西臨海公園へ向かった。そして何故か全ての班が観覧車に乗った。みんな高い所が好きなのだろうか(各班の感想はショットショットにて)。



・実行委員は頑張っている！

→去年はコロナが収まらず断念せざるを得なかった外に出よう。実現に向けて、再度



また実行委員を立ち上げて外に出ようを企画している。開催日も目的地も決まり(詳しいことは告知ページに掲載)、どんな外に出ようにするかを実行委員が頭を悩ませながら必死に考えている。今年こそ、風の子の楽しいイベントを復活させたい。そのために実行委員は頑張っているのだ！

東京駅を下見

文責 運営委員(兼外に出よう実行委員)・小野塚

今月のショットショット 2月

メンバー 田中 聡

今月のショットショットは、2ヶ月ぶりに4つの班が葛西臨海公園へ散歩に行き、突風が吹き荒れ、スギ花粉も飛び始めながらも皆笑顔で写っています。



2月14日、観覧車に乗って、東京ゲートブリッジが見られて最高でした

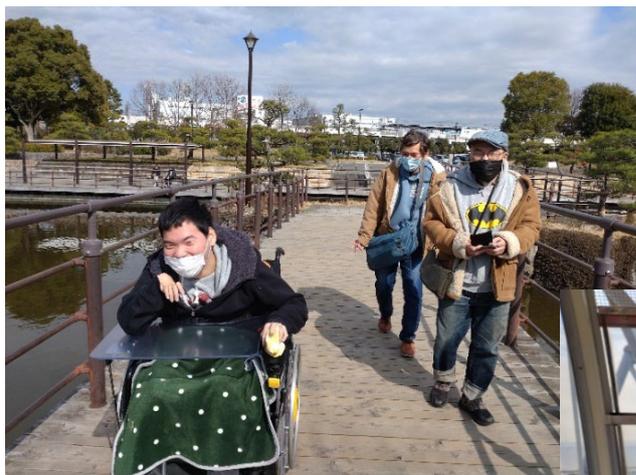
メンバー 柳川 敬事



2月17日、情緒があり、雰囲気最高でした。

メンバー 信高 正義





2月20日、初めて観覧車に乗って、景色が最高でした。
メンバー 島田 竜司



2月21日、景色最高で、
思わずハートになる僕たち
メンバー 田中 聡



風の便り

〈風の子会の思い出〉

マー姉ちゃん（小西雅子）

私が風の子会を最初に知ったのは、社会福祉協議会のお手伝いをご一緒していた、ボランティアの長坂さんから「こんな会があるから参加しませんか？」と声を掛けて頂いた事がきっかけでした。

風の子会がまだアラクサと呼ばれ、田町の障害者福祉会館で週に1回、まだ若かった太田夫妻や小田君、松本君や伊藤君等、ボランティアも井出さんをはじめ、坏君や渡辺君や若手メンバーが週末に集合し、障害者も健常者も本音で語り合い、ワイワイと一緒に楽しく活動していました。

最初参加した時は障害者の方達にどの様に接して良いのか不安が一杯でしたが、会員の人達は元気で前向き、ボランティアの人達も障害がある無しに関係無く、本音で相手と接している様子に、あ！自然体でいいんだ！と大切な事を学ばせて貰いました。

会員の皆さんもボランティアの人達もまだ20歳代、30歳代の若手が主流で、本気で喧嘩をしたり意見を言いあったり、常に活気に溢れていました。

沢山の思い出がありますが、中でも月に一回の料理教室で焼き肉を作った時の思い出は強烈で、焼き肉という事で参加者も多く、沢山の肉を一気に焼いた事で凄い煙と匂いが勤労会館内に立ち込め、後から参加された長坂さんや男性ボランティアの方が「会館外まで凄い匂いがしてる！」と慌てて入ってこられた事は今でも思い出すとフッフ、と笑ってしまいます。

それと和栗さんが初めて会に参加した時に介助に間わりましたが、渋谷パンテオンに星を鑑賞に行く集いで、路線バスに乗って渋谷に向かう途中、北里病院そばで秋祭りのお神輿に遭遇、威勢のよいお神輿と太鼓の音、沢山のお祭り参加者の様子をガラス窓におでこをピタッと付けて眺めている和栗さんの姿を今でも忘れる事が出来ません。

高齢のお母様との二人暮らしで成人してからは自宅の窓から眺められる空と庭、そしてテレビの画面を通してしか外界との接点がなく、初めて外に出て自分の目でお神輿を直接眺める事が出来て、こんなに大きいとは思わなかった！と嬉しそうに感想を話してくれた和栗さんを通して、アラクサと風の子会の“一人ぼっちの障害者をなくそう”という取り組みの意義を改めて痛感しました。

時代が代わりメンバーが変わっても、風の子会の目指す目標を皆さんで貫きとおし幅広く活動して頂きたい！と願っています。

又、機会があったらイベントに参加させてくださいね！



昭和56年 キャブの前、右から5番目の方が、小西雅子さん

☆ 風の子の部屋 ☆

～メンバーが思いのままに綴った、ちょっとした小話のコーナー～

冬は、手が冷たくて動けない！夏は蚊よけにもありかもねえ

コントローラーに自分で手を乗せる事に時間がかかるので千代田区の職場では、作業療法の先生がコントローラーカバーを作ってくださいました。



取り外し可能！

4コマ漫画「友達が来る」描いてみました！
名前は、自分で付けました。
次もあるのでお楽しみ！



風の子の部屋の続き

フジテレビでやっている「世にも奇妙な物語」が僕は好きです。もしドラマの様なことがあった場合、人間ならどうするか。僕はそういうことも書いてみたら面白いと思って書いてみます。始めたいと思います。

題名：もしこの世からネズミがいなくなったら

もしこの世からネズミがいなくなったらさぞ良いだろうと思うでしょうが、猫はどうするんですか。そういうことを考えたことが皆さんありますか。僕は考えてみました。そしたら案外、ネズミも世の中に役に立っているのではないかと思うようになりました。どうしてかと言えば、ネズミがいなくなったら猫はどうするのでしょうか。猫がかわいそうです。猫がネズミを捕るのに爪が必要ですよね。ところが、ネズミがこの世からいなくなったら爪は何に使うのでしょうか。そういう物の考え方をすると面白いことがこの世の中には多いのです。皆さんも一杯こういう考え方をしてみませんか。おもしろいですよ。

メンバー 太田稔

風の子・なつかしのアルバム



2011年3月に高浜実習所にてひな祭りを行いました。
左側に写ってるのが風の子に入ったばかりの平沼さんです。とても可愛いですね！右側にいるのが柳川さんで皆で作った兜を被っています。
二人とも笑顔でとても良く写ってます。

yuki

☆ ひとり言 ☆

～ メンバー、職員が日々の生活で思ったことを語るコーナー ～

僕と岡本君は2003年同じ年に風の子に加わった。メンバーと職員では立場は違うけれど、同じ時代の風の子の変遷を見てきた、いわば同士だと僕は思っている。外に出ようや一泊旅行の企画を考えるのは面白かったし、理事会や総務で夜遅くまで居残らされたときは互いに愚痴を言い合ったりもした。楽しかった事もしんどかった事も同じように経験してきた。今年で風の子21年目になる。岡本所長、これからも長く長く、よろしくね。

メンバー 小野塚 航

花粉症

私は花粉症でほこり、温度の低いところ、風呂場で頭を洗っているときに鼻にシャンプーが鼻の粘膜に触れるとクシャミが出続け喉が苦しくなるので鼻に振りかける薬を常に手元に置いています。

就寝の時にくしゃみ、咳、鼻水が出続け常にベットにはちり紙が常時置いてあります。

メンバー 掛橋 竜也

もうすぐマスクを着けなくてもよくなるんだよ。

メンバー 福島 基予子

まだ逃れられない 君への気持ちが もう終わったのだと
時と共に心へ刻んでく 諦められない心と

メンバー 信高 正義

紅茶にリンゴジュースを入れる。アップルティーになる。

メンバー 柳川 敬事

花粉が猛威を振るっておりますが皆様大丈夫でしょうか？早く梅雨が来てほしいですね

職員 小林 宏幸

賛助会(寄付)のお礼

賛助会(寄付)ありがとうございます。(2月7日～2月28日)(順不同)
渡辺 三恵子 小野田 和子様 東京赤坂ロータリークラブ様

引き続き、賛助会・寄付を募集しています。手続きは、下記の
連絡先までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

連絡先: 特定非営利活動法人 風の子会

TEL: 03-6809-4001

メールアドレス: kazenoko@kazenokokai.or.jp

賛助会実績 (2月28日現在) 110名 4,453,584円

所長のため息

政府の方針として3月13日から原則
としてマスクは着けなくてもよくなりました。
コロナ対策は緩和されてきましたが、
今後も風の子会は気を引き締めて活
動していきたいと思えます。



今年は行事やりたいなー
(上、2019年 花見)
(右、2018年区民祭り)

ひとりぼっちの障害者をなくそう 特定非営利活動法人・風の子会 ~定価40円~

企画編集メンバー

太田 稔	信高 正義
小熊 健	広瀬 依生
小野塚 航	三木 直人
島田 龍司	柳川 敬事
田中 聡	幸 高史

表紙デザイン: 小野塚 航

編集人: 【高浜生活実習所】生活介護

〒105-0022

東京都港区海岸2-6-29 平成海岸ビル5階

TEL 03(6809)4001

FAX 03(6809)4002

HP: <http://www.kazenokokai.or.jp/>

e-mail: kazenoko@kazenokokai.or.jp

発行人: 障害者団体定期刊行物協会

東京都世田谷区祖師谷3-1-17

ヴェルドゥーラ祖師谷102



ギャラリー
風の子
No.16

トトロ、動物、ドラえもん



このキャラクターが好きで会って花見がしたいです。

風の子のひとたちと今年こそは花見がいけるといいなと思います。

廣瀬依生